

原田レンジャー・佐々木レンジャーの巻

琵琶湖河川レンジャー レポート

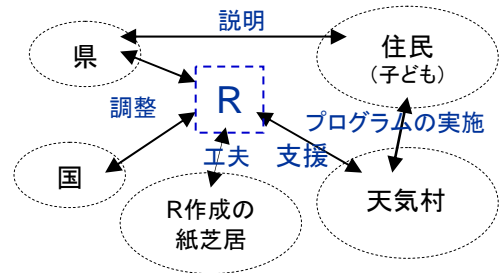
水害体験紙芝居の提供
など、河川レンジャーの
ノウハウで支援

**子育て家族防災プログラム
を支援しました**



水害体験紙芝居

NPO子どもネットワークセンター天気村が実施する「子育て家族防災プログラム」(辞任したレンジャーもつなぎ役として活動したプログラムのなかで、水害体験情報を子どもたちにわかりやすく伝えるため、河川レンジャーが支援しました。過去に河川レンジャーが作成した紙芝居を幼児向けに上演するため、工夫しました。また、滋賀県流域治水政策室からの水害シミュレーションの情報提供や琵琶湖河川事務所からの情報提供について調整するなど、支援を行いました。



河川レンジャーより

今回の支援は、複数のレンジャーがそれぞれの得意分野で連携して支援した事例ではないかと考えています。佐々木は、滋賀県の流域治水政策室からの水害シミュレーション情報提供。原田は、水害体験情報を幼児にもわかりやすく伝えるため、過去の琵琶湖河川レンジャーが作成したデータを紙芝居に加工。当初、紙芝居は耐久性を高めるため、ラミネート加工しましたが、NPO子どもネットワークセンター天気村との打合せの中で、ラミネート加工

河川レンジャー
活動支援室
2012年10月発行
VOL.12



紙芝居上演の様子

より反射の少ない紙の方が子どもたちには親しみやすいなどの意見や紙芝居の内容についても積極的に意見をいただき、再加工して提供しました。今回、NPO子どもネットワークセンター天気村から、支援についてご相談をいただいたことは、つなぎ役として活動した先輩レンジャーの努力や信頼関係の賜物です。先輩レンジャーが築いた紙芝居などの目に見える成果だけでなく、目に見えない心の繋がりなどもしっかりと大切に受け継いでいきたいと思っています。最後に、先輩琵琶湖河川レンジャーの成果を周知できる機会をいただいたNPO子どもネットワークセンター天気村の皆様、ありがとうございます。

平山レンジャー

“川への想いを共有し、問題解決に向けて”

伊東レンジャー 佐々木レンジャー
“住民と行政をつなぐ水草対策” “水辺に交流の場をつくる”



原田レンジャー
“子育て世代の河川への関心”

池本レンジャー 佐原レンジャー
“川への想いの情報紙発行” “不要外来種の有効活用”

活動計画も
決まり、皆さん
活動スタート!!

安居レンジャー
“歴史に学ぶ川との関わり”
松尾(レンジャーマネージャー)



お知らせ

『琵琶湖河川レンジャーフェイスブックページ』の公開

9月6日、河川レンジャー専用のページを公開し、活動広報を開始
「琵琶湖河川レンジャー」で検索できます。

今後の予定

●佐々木レンジャー

洗堰レトロカフェ

日時：第2・第4金曜日

15時～17時または日没

※10月28日(日)、追加開催し

ミニコンサートを実施予定。

14時～16時の開催です。

場所：旧洗堰前ビクニックデッキ

※10月26日(金)は、旧堰上で

16時45分までの開催です。

◆レトロカフェ開催等の情報は、
<http://retrocafe.info>

活動拠点(問い合わせ先)

水のめぐみ館ウォーターステーション琵琶内
河川レンジャー活動支援室
〒520-2279
滋賀県大津市黒津4-2-2
TEL:077-536-3520
FAX:077-536-3530
E-MAIL: r-manager@water-station.jp
URL: <http://www.water-station.jp/ranger>

